

【これまでのリスク評価の進捗状況一覧】

参考資料 9

通し	物 質 名		報告* 事業場数	リスク評価の実施状況		リスク評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果	
平成18年ばく露作業報告（平成18年4月～8月報告対象物質）5物質						
1	1	エピクロロヒドリン	117	H18年度	リスク低い	-
2	2	塩化ベンジル	56	H18年度	リスク低い	-
3	3	1,3-ブタジエン	59	H18年度	一部作業リスク高い	特化則
4	4	ホルムアルデヒド	549	H18年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)
5	5	硫酸ジエチル	42	H18年度	一部作業リスク高い	特化則
平成19年ばく露作業報告（平成19年4月～6月報告対象物質）10物質						
6	1	2,3-エポキシ-1-プロパノール	6	H19年度	リスク低い	-
7	2	塩化ベンゾイル	35	H19年度	リスク低い	-
8	3	オルト-トルイジン	19	H19年度	リスク低い	-
9	4	クレオソート油	32	H19年度	リスク低い	-
10	5	1,2,3-トリクロロプロパン	5	H19年度	リスク低い	-
11	6	ニッケル化合物（ニッケルカルボニルを除く。）	595	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)
12	7	砒素及びその化合物（三酸化砒素を除く。）	51	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)
13	8	フェニルオキシラン	5	H19年度	リスク低い	-
14	9	弗(ふっ)化ビニル	0	実施せず	打ち切り	-
15	10	ブロモエチレン	0	実施せず	打ち切り	-

通し	物 質 名		報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
平成20年ばく露作業報告（平成20年1月～3月報告対象物質）44物質									
16	1	アルファ, アルファ-ジクロロトルエン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
17	2	イソブレン	26	H20年度	リスク低い	-			
18	3	ウレタン	3 (全て誤報告)	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
19	4	2,3-エポキシプロピル=フェニルエーテル	16	H20年度	リスク高くない	-			
20	5	オルト-アニシジン	2	H20年度	リスク低い	-			
21	6	オルト-ニトロアニソール	1	H22年度	リスク低い	-			
22	7	オルト-ニトロトルエン	2	H20年度	リスク低い	-			
23	8	2-クロロ-1,3-ブタジエン	4	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	－
24	9	4-クロロ-2-メチルアニリン及びその塩酸塩	1	実施せず	取扱いなく打ち切り	-			
25	10	コバルト化合物（塩化コバルト及び硫酸コバルトに限る。）	42	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	21年度「コバルト及びその化合物」に統合
26	11	酸化プロピレン	37	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)
27	12	ジアゾメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
28	13	2,4-ジアミノアニソール	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
29	14	4,4'-ジアミノジフェニルエーテル	11	H20年度	リスク高くない	-			
30	15	4,4'-ジアミノジフェニルスルフィド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
31	16	4,4'-ジアミノ-3,3'-ジメチルジフェニルメタン	3	H20年度	リスク高くない	-			
32	17	2,4-ジアミノトルエン	6	H20年度	リスク高くない	-			
33	18	1,4-ジクロロ-2-ブテン	1	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
34	19	2,4-ジニトロトルエン	8	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	－
35	20	1,2-ジブロモエタン（別名EDB）	1	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	－
36	21	1,2-ジブロモ-3-クロロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
37	22	ジメチルカルバモイル=クロリド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
38	23	N,N-ジメチルニトロソアミン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
39	24	ジメチルヒドラジン	3	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)

通し	物質名	報告事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
40	25 1,4,7,8-テトラアミノアントラキノン（別名ジスパーズブルー1）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
41	26 N-（1,1,2,2-テトラクロロエチルチオ）-1,2,3,6-テトラヒドロフタルイミド（別名キャプタフォル）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
42	27 5-ニトロアセナフテン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
43	28 2-ニトロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
44	29 バラ-フェニルアゾアニリン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
45	30 ヒドラジン	179	H20年度	リスク高くない	-			
46	31 フェニルヒドラジン	3	H24年度 (22-23年度実施検討)	リスク高くない	-			
47	32 1,3-プロパンスルトン	2	H20年度	リスク高い（経皮）	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
48	33 プロピレンイミン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
49	34 ヘキサクロロベンゼン	0	実施せず	農業使用廃止のため打ち切り	-			
50	35 ヘキサメチルホスホリックトリアミド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
51	36 ベンゾ[a]アントラセン	4	H20年度	リスク低い	-			
52	37 ベンゾ[a]ピレン	7	H20年度	リスク低い	-			
53	38 ベンゾ[e]フルオラセン	4	H20年度	リスク低い	-			
54	39 メタンスルホン酸メチル	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
55	40 2-メチル-4-（2-トリルアゾ）アニリン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
56	41 4,4'-メチレンジアニリン	29	H20年度	リスク高くない	-			
57	42 2-メトキシ-5-メチルアニリン	1	H20年度	リスク高くない	-			
58	43 りん化インジウム	0	実施せず	21年度「インジウム及びその化合物」に統合	-			
59	44 りん酸トリス（2,3-ジプロモプロピル）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
平成21年ばく露作業報告（平成21年1月～3月報告対象物質）20物質								
60	1 アクリル酸エチル	84	H21年度	リスク低い	—			
61	2 アセトアルデヒド	28	H21年度	リスク低い	—			
62	3 アンチモン及びその化合物	360	H23年度	リスク高い	詳細評価へ	H24年度	継続検討 (三酸化二アンチモン)	
63	4 インジウム及びその化合物	45	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い (インジウム化合物)	特化則 (管理第2類に指定)
						H24年度	継続検討 (金属インジウム)	
64	5 エチルベンゼン	9724	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 (エチルベンゼン等に指定)
65	6 カテコール	26	H22年度	リスク低い	—			
66	7 キシリジン	9	H23年度	リスク低い	—			
67	8 コバルト及びその化合物（塩化及び硫酸コバルトを除く）	294	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に指定)
68	9 酢酸ビニル	123	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	-
69	10 酸化チタン（ ）	922	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	中間報告	
69	酸化チタン（ ）ナノ粒子		H24年度	リスク高い	詳細評価へ			
70	11 1,3-ジクロロプロペン	39	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	-
71	12 ジメチル-2,2-ジクロロビニルホスフェイト（別名DDVP）	14	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H24年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に指定)
72	13 テトラニトロメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
73	14 ナフタレン	145	H24年度	リスク高い	詳細評価へ			
74	15 ニトロベンゼン	16	H23年度	リスク低い	—			
75	16 ニトロメタン	5	H22年度	リスク低い	—			
76	17 バラ-ジクロロベンゼン	16	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	-
77	18 4-ビニル-1-シクロヘキセン	7	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	-
78	19 4-ビニルシクロヘキセンジオキシド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
79	20 ヘキサクロロエタン	1	実施せず	再告示（23年報告へ）	-			
平成23年ばく露作業報告（平成23年1月～3月報告対象物質）43物質（新規22、再21）								
80	1 2-アミノエタノール	269	H23年度	リスク低い	—			

通し	物質名	報告・ 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
81	2 アルファ・アルファージクロ トルエン	0/0	実施せず	打ち切り	-			
82	3 アルファーメチルスチレン	56	H26年度予定					
83	4 一酸化二窒素	198	H25年度	25年度調査予定（追加）				
84	5 ウレタン	3/2 (初回全て、次 回1件は誤報)	H26年度予定					
85	6 2-エチルヘキサン酸	49	H26年度予定					
86	7 エチレングリコールモノメチ ルエーテルアセテート	18	H25年度					
87	8 エチレンクロロヒドリン	11	H25年度					
88	9 クメン	96	H25年度					
89	10 グルタルアルデヒド	20	H25年度					
90	11 クロロメタン（別名塩化メチ ル）	37	H26年度予定					
91	12 ジアゾメタン	0/0	実施せず	打ち切り	-			
92	13 2,4-ジアミノアニソール	0/0	実施せず	打ち切り	-			
93	14 4,4'-ジアミノジフェニルスル フィド	0/2	H26年度予定					
94	15 1,2-ジブロモ-3-クロロプロパ ン	0/0	実施せず	打ち切り	-			
95	16 N,N-ジメチルアセトアミド	139	H24年度	リスク低い	ニ			
96	17 ジメチルカルバモイル=クロリ ド	0/0	実施せず	打ち切り	-			
97	18 N,N-ジメチルニトロソアミン	0/0	実施せず	打ち切り	-			
98	19 タリウム及びその水溶性化合 物	2	H25年度					
99	20 デカボラン	8（誤報）	実施せず	再告示（28年報告へ）				
100	21 1,4,7,8-テトラアミノアント ラキノ（別名ジスパスブル ー1）	0/0	実施せず	打ち切り	-			
101	22 N-（1,1,2,2-テトラクロロエ チルチオ）-1,2,3,6-テトラヒ ドロフタルイミド（別名キャ プタフォル）	0/0	実施せず	打ち切り	-			
102	23 テトラニトロメタン	0/0	実施せず	打ち切り	-			
103	24 二硝酸プロピレン	0	実施せず	再告示（25年報告へ）	-			
104	25 5-ニトロアセナフテン	0/0	実施せず	打ち切り	-			
105	26 2-ニトロプロパン	0/0	実施せず	打ち切り	-			
106	27 バラ-フェニルアゾアニリン	0/1	H26年度予定					
107	28 4-ピニルシクロヘキセンジオ キシド	0/0	実施せず	打ち切り	-			
108	29 フタル酸ビス（2-エチルヘキ シル）（別名DEHP）	352	H24年度	リスク低い	ニ			
109	30 弗化ナトリウム	66	H26年度予定					
110	31 フルオロ酢酸ナトリウム	0	実施せず	再告示（25年報告へ）	-			
111	32 プロピレンイミン	0/0	実施せず	打ち切り	-			
112	33 2-プロモプロパン	3	H25年度					
113	34 ヘキサクロロエタン	1/0	実施せず	打ち切り	-			
114	35 ヘキサメチルホスホリックト リアミド	0/0	実施せず	打ち切り	-			
115	36 ペンタボラン	6（誤報）	実施せず	再告示（28年報告へ）				
116	37 メタクリロニトリル	14	H25年度					
117	38 メタンスルホン酸メチル	0/0	実施せず	打ち切り	-			
118	39 2-メチル-4-（2-トリルアゾ） アニリン	0/1	H26年度予定					
119	40 メチレンビス（4,1-フェニレ ン）=ジイソシアネート（別名 MDI）	367	H23年度	リスク低い	ー			
120	41 リフラクトリーセラミック ファイバー	398	H24年度	リスク高い	詳細評価へ			
121	42 りん化水素	37	H26年度予定					
122	43 りん酸トリス（2,3-ジブロモ プロピル）	0/0	実施せず	打ち切り	-			
平成24年ばく露作業報告（平成24年1月～3月報告対象物質）14物質								
123	1 アジピン酸	122						
124	2 アセトニトリル	213						
125	3 アニリン	48						
126	4 3-（アルファ-アセトニルベン ジル）-4-ヒドロキシマリン （別名ワルファリン）	1						

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
127	5 イブシロン-カプロラクタム	56						
128	6 N-エチルモルホリン	13						
129	7 塩化アリル	21	H25年度					
130	8 オルト-フェニレンジアミン	6	H25年度					
131	9 ジエチレントリアミン	49						
132	10 1,2-ジクロロプロパン	16	H24年度	リスク高い (リスク評価として実施)	特化則 (エチルベンゼン等に指定)			
133	11 ジボラン	0	実施せず	再告示(28年報告へ)				
134	12 水素化リチウム	1						
135	13 ノルマル-ブチル-2,3-エポキシプロピルエーテル	21	H25年度					
136	14 パラ-ターシャリ-ブチルトルエン	1						
平成25年ばく露作業報告(平成25年1月～3月報告対象物質)15物質(新規13、再2)								
137	1 アクリル酸メチル	93						
138	2 アセチルサリチル酸(別名アスピリン)	6						
139	3 イソシアン酸メチル	0	実施せず	再告示(28年報告へ)				
140	4 エチレングリコールモノエチルエーテル(別名セロソルブ)	92						
141	5 エチレングリコールモノメチルエーテル(別名メチルセロソルブ)	69						
142	6 塩化ホスホリル	45						
143	7 クロロエタン(別名塩化エチル)	12						
144	8 2-クロロフェノール	4						
145	9 酢酸イソプロピル	35						
146	10 臭素	43						
147	11 二硝酸プロピレン	0/0	実施せず	打ち切り	-			
148	12 ビリジン	84						
149	13 フルオロ酢酸ナトリウム	0/0	実施せず	打ち切り	-			
150	14 メタクリル酸	167						
151	15 メタクリル酸メチル	222						
平成26年ばく露作業報告(平成26年1月～3月報告対象物質)17物質(新規16、再1)								
152	1 カーボンブラック							
153	2 クロロホルム							
154	3 四塩化炭素							
155	4 1,4-ジオキサン							
156	5 1,2-ジクロロエタン							
157	6 ジクロロメタン(別名二塩化メチレン)							
158	7 ジボラン							
159	8 N,N-ジメチルホルムアミド							
160	9 スチレン							
161	10 テトラクロロエチレン(別名パークロルエチレン)							
162	11 1,1,1-トリクロロエタン							
163	12 トリクロロエチレン							
164	13 パラ-クロロアニリン							
165	14 パラ-ニトロクロロベンゼン							
166	15 ビフェニル							
167	16 2-ブテナール							
168	17 メチルイソブチルケトン							
平成27年ばく露作業報告(平成27年1月～3月報告対象物質)26物質(新規26)								
169	1 エチレングリコール							
170	2 エリオナイト							
171	3 過酸化水素							
172	4 4-クロロ-オルト-フェニレンジアミン							
173	5 1,2-酸化ブチレン							
174	6 ジエタノールアミン							
175	7 ジエチルケトン							

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
176	8 シクロヘキシルアミン							
177	9 ジフェニルアミン							
178	10 [4-[4-(3-スルホベンジル)アミノ]フェニル][4-エチル(3-スルホナトベンジル)アンモニウムナトリウム塩(別名:ベンジルバイオレット4B)]							
179	11 ジメチルアミン							
180	12 ジルコニウム化合物(二塩酸化ジルコニウムに限る。)							
181	13 テトラエチルチウラムジスルフィド(別名:ジスルフィラム)							
182	14 1,1,2,2-テトラクロルエタン(別名:四塩化アセチレン)							
183	15 テトラナトリウム[3,3'-bis(4,4'-biphenylene)bis(azo)]bis[5-amino-4-hydroxy-2,7-naphthalenedisulfonate](別名:C Iダイレクトブルー15)							
184	16 テトラフルオロエチレン							
185	17 トリエチルアミン							
186	18 トリクロロ酢酸							
187	19 ニッケル(金属及び合金)							
188	20 1,3-bis[(2,3-epoxycyclopropyl)oxy]benzene							
189	21 ビニルトルエン							
190	22 1,4,5,6,7,7-hexachlorobicyclo[2,2,1]hept-2,3-dicarboxylic acid(別名:クロレンド酸)							
191	23 メチレンビス(4,1-シクロヘキシレン)=ジイソシアネート							
192	24 硫酸ジイソプロピル							
193	25 脂肪酸トリ(オルト-トリル)							
194	26 レソルシノール							

*有害物ばく露作業報告のあった事業場数(再告示の場合:初回/次回)

